

令和2年版
観光白書

お問い合わせ先

内容等についてお気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。

〒 100-8918

東京都千代田区霞が関 2 丁目 1 番地 2 号

観光庁観光戦略課観光統計調査室

電話 03-5253-8325（直通）

観光庁ホームページ <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>

はじめに

観光白書は1963年（昭和38年）に制定された観光基本法に基づき、翌年1964年（昭和39年）4月に初めて作成された。現在は、2006年（平成18年）に制定された観光立国推進基本法に基づいて作成されており、令和2年版観光白書は、通算で第57号となる。

2019年（令和元年）を振り返ると、訪日外国人旅行者数は3,188万人と7年連続で過去最高を更新し、訪日外国人旅行者による消費活動は、日本全体の消費動向にもインパクトをもたらすまでに成長した。また、日本人による旅行も、改元に伴う10連休等を背景に伸び、とりわけ2,008万人を記録した海外旅行者数は、2020年（令和2年）までに2,000万人とする政府目標を1年前倒しで達成した。

しかし、2020年（令和2年）1月以降、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により国内外の人の往来が急減し、観光を取り巻く環境は一変した。特に地域経済に深刻な影響が生じており、観光が地域経済にとって重要な役割を果たしてきたことが改めて示された。

本年の白書では、新型コロナウイルス感染症の拡大による観光への影響について5月時点の統計等で整理し、観光関連産業への支援と観光の回復に向けた取組を報告した上で、これまでの日本人及び訪日外国人旅行者の旅行動向について、観光による再びの地方創生を目指していくことに主眼を置きながら分析を行った。

当面の観光需要回復の鍵となる日本人の国内旅行については、地方部への経済効果が大きく、今後、旅行経験率と一人当たり旅行単価の向上に向けた取組が重要であることが確認された。これに加え、コロナ禍においては、安心・安全な旅行環境づくりや長期休暇の分散化を進めるとともに、家族等少人数での滞在型観光、ブレッジャー、ワーケーションといった新しい旅行スタイルの定着に向けた取組を展開していくことが不可欠である。

訪日外国人旅行者については、再び誘客が可能となる時を見据えて、ラグビーワールドカップ2019日本大会を観戦した外国人旅行者や、近年増加していた東アジアからの訪日リピーター等を取り上げ、これまで我が国を訪れた外国人旅行者の地方部への訪問の状況と消費動向について分析を行った。地方部を訪れる外国人旅行者はその数が増加しただけでなく、訪問先も多様化した。観光により地方を活性化させていくためには、日本の多様な魅力を発信していくことや、その地域ならではの観光コンテンツを磨き上げること等が重要である。

一方、観光による再びの地方創生に向けては、旅行需要を回復させるとともに、受入側である地方の宿泊施設の質的向上も不可欠である。分析からは、リノベーションや従業員の人材育成等といった取組を行った旅館では客室稼働率に好影響が見られることが確認された。多言語表示やWi-Fi整備といった従来型の受入環境整備に加え、宿泊者の満足度を高める取組を進めることが地方誘客にもつながると考えられる。

現在、我が国の観光は未曾有の危機に直面しているが、観光資源が損なわれたわけではない。「Go Toトラベル」事業等により観光需要を強力に喚起し、再び観光を成長軌道に乗せるべく、政府・民間、地域が一体となって取り組むにあたり、本白書の分析がその一助となれば幸いである。

目次

令和元年度 観光の状況

第1部 令和元年 観光の動向	1
第1章 世界の観光の動向	3
第1節 世界のマクロ経済の概況	3
第2節 2019年（令和元年）の世界の観光の状況	4
第2章 日本の観光の動向	10
第1節 訪日旅行の状況	10
コラム I-1 観光による地域活性化	17
コラム I-2 プレジャーの活性化に向けて	22
第2節 出国日本人数の状況	23
コラム I-3 アウトバウンド2,000万人突破 ～（アウトバウンド活性化に向けた取組等）～	25
第3節 国内旅行の状況	26
第4節 宿泊旅行の状況	28
第5節 東日本大震災からの復興の状況	32
第6節 地域における観光の状況	34
コラム I-4 非常時の訪日外国人旅行者の安全・安心確保に向けた取組	39
第7節 地域における観光振興の取組	41
コラム I-5 持続可能な観光先進国に向けた取組	52
コラム I-6 G20北海道倶知安観光大臣会合の開催	54

第II部 新型コロナウイルス感染症への対応と観光による 再びの地方創生に向けて	55
第1章 新型コロナウイルス感染症の拡大による観光への影響と対応	57
第2章 観光による再びの地方創生に向けて	65
第1節 日本人国内旅行の動向と活性化に向けて	65
第2節 ラグビーワールドカップ2019日本大会を観戦した訪日外国人旅行者の 消費動向と地方訪問状況	71
第3節 東アジアからのリピーターの地方への誘客と欧米豪の訪日未経験層の開拓	76
コラムII-1 中国からの訪日外国人旅行者の消費動向 ～為替及び居住地との関係～	85
コラムII-2 スノーリゾートの通年化に向けた取組について	95
コラムII-3 新たな体験型コンテンツ	97
コラムII-4 海外からの富裕層の来訪・滞在促進に向けた取組	99
第4節 地域の特性を活かした訪日外国人旅行者の誘客	100
コラムII-5 自然の中の現代アートに旅行者が魅かれる島 ～香川県直島～	106
コラムII-6 「日本で最も美しい村」の持続可能な観光を目指した取組 ～北海道鶴居村～	108
コラムII-7 訪日外国人旅行者が満足した「食」 ～韓国と台湾の旅行者が地方部で満足した食べ物～	110
第5節 外国人宿泊者の受入により客室稼働率が上昇した旅館の取組	113
コラムII-8 多様な宗教・生活習慣を有する訪日外国人旅行者の 受入環境整備について	118

第Ⅲ部 令和元年度に講じた施策	121
第1章 外国人が真の意味で楽しめる仕様に変えるための環境整備	123
第1節 観光地	123
第2節 交通機関	139
第3節 文化財・国立公園	145
第4節 農泊	146
第2章 地域の新しい観光コンテンツの開発	147
第1節 文化財	147
第2節 国立公園	151
第3節 公的施設・インフラ	153
第4節 古民家や城泊・寺泊等	158
第5節 農泊	162
第6節 観光地・交通機関	163
第3章 日本政府観光局と地域（地方公共団体・観光地域づくり法人）の 適切な役割分担と連携強化	174
第4章 地方誘客・消費拡大に資するその他主要施策	188
第1節 出入国の円滑化	188
第2節 ビザの戦略的緩和	191
第3節 空港	192
第4節 MICE・IR	194
第5節 持続可能な観光地域づくり	198
第6節 国際観光旅客税の活用	199
第7節 アウトバウンド・国内観光	199
第8節 東北の観光復興	202
第9節 「観光立国ショーケース」の形成の推進	203
第10節 観光統計	204

令和2年度 観光施策

第IV部 令和2年度に講じようとする施策	205
第1章 観光分野における新型コロナウイルス感染症対策	207
第2章 新型コロナウイルス感染症終息後を見据えた観光施策	209
第1節 外国人が真の意味で楽しめる仕様に変えるための環境整備	209
第2節 地域の新しい観光コンテンツの開発	229
第3節 日本政府観光局と地域（地方公共団体・観光地域づくり法人）の 適切な役割分担と連携強化	249
第4節 観光インフラの整備	260
第5節 更なる観光振興を図るための主要施策	268

資料1	地域別の外国人旅行者受入数及び国際観光収入	275
資料2	国際観光収支の状況（2018年（平成30年））	275
資料3	日本の国際観光収支の推移	276
資料4	海外旅行者数ランキング（2018年（平成30年））	276
資料5	海外旅行者数上位20箇国の国民1人当たり海外旅行回数 （2018年（平成30年））	277
資料6	アジア大洋州地域の都市別国際会議（2019年（令和元年））	277
資料7	日本人延べ宿泊者数の月別推移（2019年（令和元年））	278
資料8	外国人延べ宿泊者数の月別推移（2019年（令和元年））	278
資料9	県内・県外（除く外国人）・外国人延べ宿泊者数構成比 （2019年（令和元年））	279
資料10	都道府県別の延べ宿泊者数・外国人延べ宿泊者数・宿泊施設の定員稼働率、 客室稼働率（2019年（令和元年））	280
資料11	都道府県別、国籍・地域別外国人延べ宿泊者数構成比（上位5国籍・地域） （2019年（令和元年））	281
資料12	国籍・地域別、都道府県別外国人延べ宿泊者数構成比（上位5都道府県） （2019年（令和元年））	282
資料13	日本人海外旅行者の国・地域別訪問者数の推移（受入国（地域）統計）	283
資料14	日本人海外旅行者数の性別・年齢階層別の推移	285
資料15	出国日本人の旅客輸送の状況	285
資料16	日本人海外旅行者の滞在期間比率の状況	286
資料17	訪日外国人旅行者数の国・地域別の推移	287
資料18	訪日外国人旅行者数の国・地域別の推移	288
資料19	訪日外国人旅行者数の月別推移（2019年（令和元年））	288
資料20	訪日外国人旅行者数の目的別推移	289
資料21	訪日外国人旅行者の目的別割合（2019年（令和元年））	290
資料22	国・地域別訪日外国人旅行者の目的別比率（2019年（令和元年））	290
資料23	国・地域別訪日外国人旅行者の旅行形態比率（全目的） （2019年（令和元年））	291
資料24	国・地域別訪日外国人旅行者の旅行形態比率（観光・レジャー目的） （2019年（令和元年））	291
資料25	入国外国人の旅客輸送手段の推移	292
資料26	短期滞在に係る出国外国人の滞在期間比率の状況	292
資料27	訪日外国人旅行者の来訪回数（2019年（令和元年））	293
資料28	訪日外国人旅行者の満足度・再訪意向	293
資料29	日本人旅行者の1人1回当たり旅行消費額	294
資料30	国際基準による旅行消費額の推計（2018年（平成30年））	294
資料31	国際基準による国内の旅行消費額の内訳（2018年（平成30年））	295
資料32	日本国内における旅行消費額の経済効果（2018年（平成30年））	295

資料33	旅行消費が日本国内にもたらす経済効果（2018年（平成30年））	296
資料34	旅行消費が日本国内にもたらす産業別経済効果（2018年（平成30年））	296
資料35	1世帯当たり旅行関連の支出の推移	297
資料36	日本国内の輸送機関別旅客輸送量の推移	297
資料37	宿泊業労働者の労働時間及び給与額（2019年（令和元年））	298
資料38	観光関連産業の事業所に関する集計	299
資料39	各経済活動のGDPに対する割合（2018年（平成30年））	300
資料40	観光庁関係予算（令和2年度）	301
資料41	観光庁関係予算の推移	302

図表の目次

図表 I-1	主要国・地域の実質経済成長率の推移	3
図表 I-2	国際観光客数の推移	4
図表 I-3	国際観光客数と世界の実質GDPの推移	4
図表 I-4	地域別国際観光客数(2019年(令和元年))	5
図表 I-5	国際観光客数の地域別シェア	5
図表 I-6	外国人旅行者受入数ランキング(2018年(平成30年))	6
図表 I-7	空路又は水路による外国人旅行者受入数ランキング(2018年(平成30年))	7
図表 I-8	国際観光収入ランキング(2018年(平成30年))	8
図表 I-9	国際観光支出ランキング(2018年(平成30年))	9
図表 I-10	訪日外国人旅行者数の推移	10
図表 I-11	訪日外国人旅行者の内訳(2019年(令和元年))	11
図表 I-12	地域別の訪日外国人旅行者数とシェアの推移	12
図表 I-13	訪日外国人旅行者による消費の推移	12
図表 I-14	国籍・地域別の訪日外国人旅行消費額と構成比	13
図表 I-15	費目別にみる訪日外国人旅行消費額	13
図表 I-16	国籍・地域別にみる費目別旅行消費額(2019年(令和元年))	14
図表 I-17	国籍・地域別にみる訪日外国人旅行者1人当たり費目別旅行支出 (2019年(令和元年))	15
図表 I-18	旅行収支、訪日外国人旅行者数と日本人出国者数の推移	16
コラム図表 I-1-1	海の京都エリアにおける訪日外国人の宿泊者数	17
コラム図表 I-1-2	年間ツアー参加人数	18
図表 I-19	世界及び地域別の国際会議開催件数の推移	19
図表 I-20	国別国際会議開催件数(2019年(令和元年))	19
図表 I-21	アジア大洋州地域における主要国の国際会議開催件数 (2010年(平成22年) - 2019年(令和元年))	20
図表 I-22	アジア大洋州地域における国別国際会議開催件数(2019年(令和元年))	20
図表 I-23	アジア大洋州地域における主要国の国際会議開催件数に対する 日本のシェア推移(2010年(平成22年) - 2019年(令和元年))	20
図表 I-24	開催された国際会議の規模別割合(2019年(令和元年))	21
図表 I-25	出国日本人数の推移	23
図表 I-26	訪日外国人旅行者数と出国日本人数の推移	23
図表 I-27	国・地域別日本人訪問者数(上位5位)	24
図表 I-28	日本人国内宿泊観光旅行の回数及び宿泊数の推移	26
図表 I-29	日本人国内宿泊旅行延べ人数、国内日帰り旅行延べ人数の推移	26
図表 I-30	日本人国内旅行消費額の推移	27
図表 I-31	日本国内における旅行消費額	27
図表 I-32	日本人・外国人の延べ宿泊者数の推移	28
図表 I-33	三大都市圏及び地方部の外国人延べ宿泊者数の推移	28
図表 I-34	宿泊施設タイプ別の外国人延べ宿泊者数の割合の推移	29

図表 I - 35	客室稼働率の推移	29
図表 I - 36	宿泊施設タイプ別の客室稼働率の推移	30
図表 I - 37	都道府県別・宿泊施設タイプ別客室稼働率 2019年（令和元年）	31
図表 I - 38	観光客中心の宿泊施設の日本人延べ宿泊者数 （2010年（平成22年）を100とした指数の推移）	32
図表 I - 39	観光客中心の宿泊施設の外国人延べ宿泊者数 （2010年（平成22年）を100とした指数の推移）	33
図表 I - 40	ビジネス客中心の宿泊施設の延べ宿泊者数 （2010年（平成22年）を100とした指数の推移）	33
図表 I - 41	地方ブロック別延べ宿泊者数	34
図表 I - 42	地方ブロック別外国人延べ宿泊者数	34
図表 I - 43	延べ宿泊者数（全体）及び外国人延べ宿泊者数の 地方ブロック別前年比2019年（令和元年）	35
図表 I - 44	地方ブロック別都道府県別外国人延べ宿泊者の国籍・地域別構成比2019年 （令和元年）	35
図表 I - 45	災害発生前後の被災地域14都県における延べ宿泊者数 （令和元年東日本台風）	36
図表 II - 1	訪日外国人旅行者数及び前年同月比の推移	58
図表 II - 2	訪日外国人旅行消費額及び前年同期比の推移	58
図表 II - 3	日本人の国内旅行消費額及び前年同月比の推移	58
図表 II - 4	延べ宿泊者数及び前年同月比の推移	59
図表 II - 5	宿泊施設の客室稼働率の推移	60
図表 II - 6	宿泊業への影響	61
図表 II - 7	旅行業への影響	62
図表 II - 8	貸切バス業への影響	63
図表 II - 9	日本人国内旅行消費額に占める地方部の割合	65
図表 II - 10	日本国内の旅行消費額の推移	66
図表 II - 11	改元に伴う10連休の国内宿泊旅行消費額と5月の旅行経験率	66
図表 II - 12	国内宿泊旅行経験率の推移	67
図表 II - 13	国内宿泊旅行の実施回数別構成比	67
図表 II - 14	旅行の阻害要因（2019年）	68
図表 II - 15	月別にみた日本国内における旅行消費額（2019年）	68
図表 II - 16	性・年代別旅行の同行者	69
図表 II - 17	国内宿泊観光旅行の旅行者数及び消費単価の推移	70
図表 II - 18	国内宿泊旅行の満足度（観光・レクリエーション目的）	70
図表 II - 19	訪問地別 訪日外国人旅行者数の推移、地方部における 訪日外国人旅行消費額の推移	71
図表 II - 20	ラグビーワールドカップ2019日本大会開催概要	72
図表 II - 21	ラグビーワールドカップ2019日本大会 会場別観客動員数	72
図表 II - 22	ラグビーワールドカップ大会出場国からの訪日外国人旅行者数の推移	72
図表 II - 23	ラグビーワールドカップ観戦有無別にみた 訪日旅行1人1回当たり旅行支出	73

図表Ⅱ-24	ラグビーワールドカップ観戦有無別にみた 訪日旅行費目別1人1回当たり旅行支出	73
図表Ⅱ-25	ラグビーワールドカップ観戦有無別にみた 訪日旅行1人1回当たり旅行支出（総額及び費目別）	74
図表Ⅱ-26	ラグビーワールドカップ観戦有無別にみた 訪日旅行1人1泊当たり旅行支出（総額及び費目別）	74
図表Ⅱ-27	主要出場国の外国人延べ宿泊者数対前年同月比（2019年9月、10月）	75
図表Ⅱ-28	大分県を訪問した訪日外国人旅行者の平均泊数及び1人当たり旅行支出	75
図表Ⅱ-29	訪日リピーターの割合と訪日リピーター数の推移	76
図表Ⅱ-30	訪日リピーターの国籍・地域別構成比	77
図表Ⅱ-31	国籍・地域別にみた訪日回数の構成比	77
図表Ⅱ-32	国籍・地域別の訪日回数別年代の構成比	78
図表Ⅱ-33	東アジア4箇国・地域別にみた1人当たり旅行支出	78
図表Ⅱ-34	訪日回数別にみた生鮮農産物と酒類の購入率と購入者単価	79
図表Ⅱ-35	訪日回数別にみた訪問地	80
図表Ⅱ-36	訪問経験の有無別にみた「地方」への訪問意向	81
図表Ⅱ-37	訪日回数別、訪問地のタイプ別にみた旅行手配方法	82
図表Ⅱ-38	団体旅行商品の都道府県別訪問割合	82
図表Ⅱ-39	旅行手配方法別、訪日回数別にみた地方部の訪問状況	83
図表Ⅱ-40	再訪日の意向	83
図表Ⅱ-41	リピーターが再訪日したいと思った時期	84
コラム図表Ⅱ-1-1	訪日中国人旅行者数の推移	85
コラム図表Ⅱ-1-2	訪日外国人旅行消費額の国籍・地域別割合	85
コラム図表Ⅱ-1-3	訪日中国人旅行者の1人当たり旅行支出の推移	85
コラム図表Ⅱ-1-4	訪日中国人旅行者の費目別買物代の推移	86
コラム図表Ⅱ-1-5	訪日中国人旅行者の1人当たり旅行支出と 人民元対円レートの推移	86
コラム図表Ⅱ-1-6	中国の訪日外国人旅行者と人口の行政区分別割合	87
コラム図表Ⅱ-1-7	中国居住地別の訪日回数別割合	88
コラム図表Ⅱ-1-8	中国居住地別の旅行手配方法別割合	88
コラム図表Ⅱ-1-9	中国居住地別の旅行者の性別割合	88
コラム図表Ⅱ-1-10	中国居住地別の旅行者の年代別割合	88
コラム図表Ⅱ-1-11	中国居住地別1人当たり旅行支出及び平均泊数	88
コラム図表Ⅱ-1-12	中国居住地別1人1泊当たり宿泊費及び飲食費	88
コラム図表Ⅱ-1-13	中国の居住地別にみた1人当たり旅行支出の費目別構成比	89
コラム図表Ⅱ-1-14	中国の居住地別にみた費目別買物代	89
図表Ⅱ-42	訪日外国人旅行者の1人当たり旅行支出及び平均泊数	90
図表Ⅱ-43	欧米豪訪日外国人旅行者が滞在中にしたこと	91
図表Ⅱ-44	欧米豪からの訪日外国人旅行者の都道府県別訪問率 （上位15都道府県、赤は地方部）	91
図表Ⅱ-45	欧米豪の訪日未経験者の訪日意向	92
図表Ⅱ-46	欧米豪の訪日未経験者が今までに訪問したアジアの国・地域別の訪日意向	92

図表Ⅱ-47	タイまたはインドネシア訪問者の旅行目的	93
図表Ⅱ-48	海外旅行先を決める際に重視すること	93
図表Ⅱ-49	欧米豪の訪日外国人旅行者が「訪日前に最も期待していたこと」	94
図表Ⅱ-50	2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の 開催による日本への意識の変化	94
コラム図表Ⅱ-2-1	訪日外国人スノーリゾート地域訪問者数の推移（推計）	95
図表Ⅱ-51	地方部における訪日外国人の平均泊数、訪問者数、旅行消費額 （2019年観光・レジャー目的）	100
図表Ⅱ-52	都道府県別外国人延べ宿泊者数の伸び（2012-2019年）	101
図表Ⅱ-53	四国各県の訪日外国人訪問者数及び旅行消費額	101
図表Ⅱ-54	四国各県訪問者の訪問地別旅行消費額	102
図表Ⅱ-55	四国各県訪問者の1人当たり泊数及び旅行支出の訪問地別構成比	102
図表Ⅱ-56	四国各県訪問者の他地域の訪問パターン	103
図表Ⅱ-57	香川県での訪日外国人旅行者のSNSへの投稿	104
図表Ⅱ-58	香川県訪問者の他都道府県での訪問場所	104
図表Ⅱ-59	訪日外国人旅行者のSNSへの投稿	105
コラム図表Ⅱ-5-1	直島町観光入込客数の推移	106
コラム図表Ⅱ-5-2	直島町観光客の目的別構成比2018年	106
コラム図表Ⅱ-5-3	地中海美術館の外国人来館者数	107
コラム図表Ⅱ-5-4	瀬戸内国際芸術祭推計来場者数	107
コラム図表Ⅱ-6-1	鶴居村の訪日外国人実宿泊者数の推移	108
コラム図表Ⅱ-6-2	鶴居村の外国人延べ宿泊者数の国・地域別構成比	108
コラム図表Ⅱ-7-1	訪日外国人旅行者が訪日前に最も期待していたこと	110
コラム図表Ⅱ-7-2	訪日前に「日本食・日本酒」を最も楽しみにしていた 旅行者の割合	110
コラム図表Ⅱ-7-3	訪日旅行で最も満足した飲食	111
コラム図表Ⅱ-7-4	国・地域別都道府県訪問率	111
コラム図表Ⅱ-7-5	訪問都道府県別最も満足した飲食（韓国・台湾）	112
コラム図表Ⅱ-7-6	最も満足した飲食についてその理由	112
図表Ⅱ-60	客室稼働率の変化の要因分解（2012年から2019年の変化）	113
図表Ⅱ-61	宿泊施設タイプ別客室稼働率の変化の要因分解 （2012年から2019年の変化）	114
図表Ⅱ-62	旅館の施設数	114
図表Ⅱ-63	今回の訪日でしたこと、次回したいこと	115
図表Ⅱ-64	外国人宿泊者の増加による客室稼働率への影響	116
図表Ⅱ-65	外国人宿泊者受入対応別にみた客室稼働率上昇の有無	117
コラム図表Ⅱ-8-1	マレーシア・インドネシアからの訪日外国人旅行者数の推移	118

(参考)本白書における地方ブロックの区分は基本的に以下のとおり。

北海道	北海道
東北	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県
北陸信越	新潟県、富山県、石川県、長野県
中部	福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
近畿	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
沖縄	沖縄県